



学 校 通 信

平成28年度 第11号
平成29年3月1日
練馬区立開進第三小学校
校長 土屋 信行

達成感を自信に

校長 土屋 信行

先月開催いたしました展覧会には、多くの方のご来校、ご鑑賞をいただきまして有り難うございました。また、アンケート等を通して、多数の心温まるご感想や励ましのお言葉を子供たちや学校に届けてくださいましたこと、深く感謝申し上げます。

子供たちは作品の制作過程で様々な工夫を重ねてきました。その努力の結晶である自分の掲示・展示作品を、ご家族や知り合いの方に誇らしげに紹介している様子は素晴らしい光景でした。加えて、自分の作品だけでなく、友達や他学年の作品も紹介、説明するなど、展覧会の楽しさに浸りきっている子供たちの表情は輝いていました。

また、会場に一步足を踏み入れられたときの保護者の皆様、地域の皆様の何とも言いえない驚きの笑顔は、今までの他の行事では見られなかったものであったように思います。

運動や劇、音楽のように子供が直接的に自分を表現するものと違い、作品を通して自分の思いや願いを表現し、個性を発揮するのが展覧会です。きっとご覧になった皆様も、多くの子供たちの隠れた才能に改めて気付かれたのではないのでしょうか。子供たちもまたこの展覧会を通して、友達や自分のよき・可能性を新たに発見することができたように思います。どうかそれらを皆で伝え合い、達成感、充実感、満足感等を深く感じさせてあげてください。それが自信となり、また次の活動へのエネルギーになると私は信じています。

本校では15年ぶりの開催となる展覧会でしたが、手探りで進みながらも子供たちと教職員が一丸となって取り組み、大きな成果を上げることができました。もちろん、今後に向けて改善すべき点はありますが、「やってよかった」と皆が感じたことは大切にしたいと思います。

さて、今年度もいよいよ3月を迎えました。子供たちの登校日数もあと十数日となり、卒業・進級に向けてのカウントダウンが始まっています。皆様には、この一年間本校の教育活動に対しまして、深いご理解とご協力をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。本当に有り難うございました。

来年度も本校は、教師と児童が、愛情・信頼・尊敬の関係で結ばれた学校の実現を目指し、努力を重ねて参ります。今後とも、どうぞ宜しくお願いいたします。

